

センちゃんと行く!!

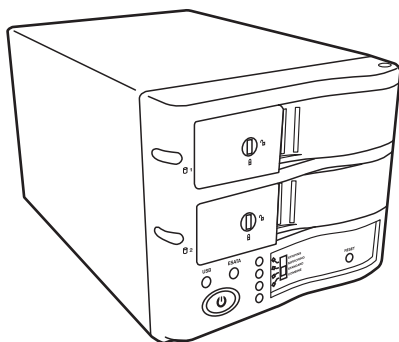
裸族の二世帯住宅NAS セットアップの旅

旅のしおり なのら!

CRNS35NAS

取扱説明書

第一部SET UP編



【はじめに】

このたびは「裸族の二世帯住宅NAS(CRNS35NAS)」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に本説明書を必ずお読みください。

【安全上の注意】<必ず守っていただくようお願いします>

- ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
 - この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。



注意

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害のない物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。



警告

- 煙が出る、異臭がする、異音がでる
煙が出る、異臭がする、異音がでるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 機器の分解、改造をしない
機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。
点検および修理は、お買上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 機器の内部に異物や水を入れない
筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 湿気や水気のある場所では使用しない
台所や風呂場などの、湿気や水気のある場所では使用しないでください。機器の故障や、火災の原因となります。
- 不安定な場所に機器を置かない
ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。
- 電源の指定許容範囲を守る
機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を越えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。
- 電源コード、接続コードの取り扱いについて
電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘などで固定すると傷ついて芯線の露出や断線などによる火災や感電の原因になったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかける恐れのある位置等には設置しないでください。
- 雷が鳴り出したら電源コードに触れないでください。
感電したり火災の原因となります。
- ぬれた手で機器に触らない
ぬれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因になります。



注意

- 設置場所に関する注意事項
以下の様な場所に置くと火災や感電、または故障の原因となります。
 - 熱、暖房器具（ストーブ、アイロン、ヒーター等）の近く。
 - 油煙や湯気のおたる調理台、加湿器等湿気の近く等ほこりや湿気の多い場所。
 - 直射日光のおたる場所。
- 長期間使用しない場合は接続コードを外してください
長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。
- 機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください
移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線などの原因となります。
- 小さいお子様を近づけない。
お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。怪我等の原因になることが有ります。
感電や故障の原因になります。
- 静電気にご注意ください
本製品は精密電子機器ですので静電気を与えると、誤動作や故障の原因となります。

【制限事項】<必ずお読みください>

- 本製品を使用するによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本機は3.5インチのSATA HDD専用です。（PATAは使えません。）
CD-ROM等の動作はサポート外とさせていただきます。

【ご使用の前に】

- 本書の内容等に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Macintosh は Apple Inc. の登録商標です。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

■もくじ

■はじめに	i
■安全上の注意	i
■制限事項	ii
■ご使用の前に	ii
■特長	iii
■製品仕様	iii
■製品内容	iii
■各部の名称	iii
■ネットワーク仕様	iv
■対応HDD	iv
■対応機種・対応OS	iv
□センちゃんのNASセットアップツアーガイド	1
■ハードディスクの組み込み	3
■ネットワークとの接続	6
■本体の起動	6
■Windowsから設定画面へのログイン	7
■Macintoshから設定画面へのログイン	8
■ディスクユーティリティの使い方	9
■外部USBデバイスの利用	13
■RAIDの利用	14
■外付けHDDとして使う－Windows XP/Vistaの場合	21
■外付けHDDとして使う－Mac OS 10.4以降の場合	23
■FAQ	25
■トラブルシューティング	26
■取扱説明書 第二部（別冊）のご案内	27
■サポートのご案内	29

【特長】

- ◆ネットワーク環境にLANケーブルで接続することにより、外付HDDとして使用可能！
複数のPC間でファイル共有ができます！
- ◆ギガビットイーサネット対応！高速なアクセスが可能！
- ◆安心のRAID機能搭載！
- ◆もちろん裸族シリーズだからHDDの組込みはカンタン！

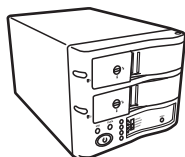
【製品仕様】

商品名	: 裸族の二世帯住宅NAS
型番	: CRNS35NAS
インターフェイス	: LAN、USB2.0（ホスト）
インターフェイス形状	: LAN：RJ-45コネクタ x1ポート
USB	: レセクタブルA x2ポート
伝送速度	: 10/100/1000Mbps（オートネゴシエーション）
寸法	: 幅130mm x 高さ115mm x 奥行210mm
重量	: 1,825g（ドライブ含まず）
温度・湿度	: 温度5℃～35℃・湿度20%～80%（結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること）

※本製品にハードディスクドライブは含まれておりません。

【製品内容】

- 裸族の二世帯住宅NAS 本体
- LANケーブル×1
- ユーティリティCD
- 専用ACケーブル
- 取扱説明書（本書および第二部）
- 保証書（本書裏面）



裸族の二世帯住宅 NAS
(CRNS35NAS) 本体 x 1



LANケーブルx1



ユーティリティCD

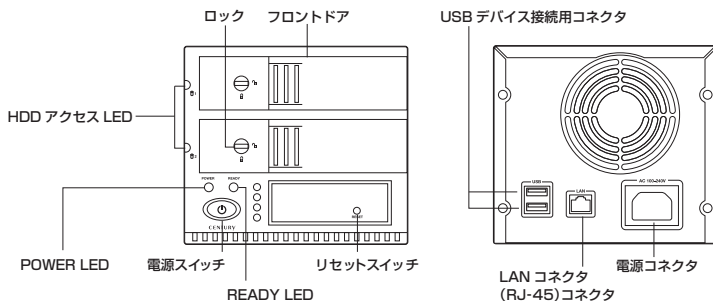


専用ACケーブルx1



取扱説明書/保証書
(本書および第二部)

【各部の名称】



【ネットワーク仕様】

- ファイルサーバー機能：Windowsファイルサービス、Macintoshファイルサービス
iTunesサーバー機能
- 対応プロトコル：IPv4/IP、Bonjour
- IPアドレス設定：自動取得(DHCPクライアント機能)、手動設定
- インターフェイス形状：LAN：RJ-45コネクタ x1ポート
USB：レセクタブルA x2ポート
- ログ通知機能：メール通知/ポップアップ通知

【対応HDD】※2009年1月現在

- SATA仕様の3.5インチHDD（2TBまで）SATAI/SATAII対応
- ※本製品はSATA（シリアルATA）仕様のHDD接続専用です。
PATA（パラレルATAまたはIDE）仕様のHDDは接続できません。
- ※2.5インチのHDDは接続できません。
- ※SSD（Solid State Drive）の接続はサポート対象外です。
- ※2台のHDDをRAIDで使用する場合は、同型番、同一容量のHDDのご使用を推奨します。
異なる型番・容量のHDDにてRAID構築を行った場合、使用できる容量の減少、パフォーマンスの低下、またはRAIDとして動作しない場合がございます。
あらかじめご了承ください。

【対応機種・対応OS】

対応機種

LANインターフェイスを搭載しTCP/IP通信が正常に動作するPC/AT互換機およびMacintosh

対応OS

●Windows

Windows XP/Windows Vista

●Macintosh

Mac OS 10.4以降

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

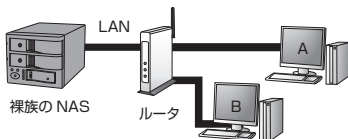
センちゃんのNAS セットアップツアーガイド

Step1

NASって何なのう？

NASはNetwork Attached Storage(ネットワークアタッチドストレージ)の略で、ネットワークに直接接続する記憶装置のことをいいます。

例えば、ファイルの共有をする場合、PC-Aに置いてあるファイルはPC-Aが起動中に、PC-Bに置いてあるファイルはPC-Bが起動中にしか参照できません。NASを導入すれば、NASに置いてあるファイルは常に両方のPCから参照可能ですので、いちいち入っているPCを起動する手間がありません。



→便利なのう！

ハードディスクを組み込むのう!!

P.3

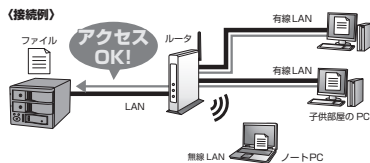
Step2

ネットワークに接続するのう!!

P.6

ネットワークに接続する前の注意!!

裸族の二世帯住宅NASはルータ(インターネット接続用機器)を経由して複数のPCがインターネットに接続しているネットワーク環境で使用用途が前提になっています。



裸族の二世帯住宅NASはIPアドレスを自動的に取得します。

Step3

裸族のNASを起動するのう!!

P.6

IP Addressってなんなのう？

Addressの名前が示すとおり、PCのネットワークにおける住所のことです。

インターネット等のネットワークでは、このIP Addressを基点にやり取りを行います。

→ネット上の住所なのう！

Step4

裸族のNASにログインするのう!!

P.7

通常はコチラ

Step5 P.9

ディスクを
確認する
のう!!



- ディスクのフォーマット
- ディスクスキャン

ネットワークドライブって何なのう？

ネットワークドライブは、ネットワーク上の共有フォルダ等を、自分のPC上に見せかける機能です。この設定を行うと、NASのディスクがマイコンピュータ上に認識されて、直接接続しているのと同じように使うことができます。

→NAS上のデータを手軽に扱えるのう！

ちょっと特別な...

P.14

Step5 Option-B

RAIDを
使うのう!!



RAIDって何なのう？

二台以上のHDDをいろいろな形に利用する技術です。より大きな1つのストレージとして扱ったり、より確実なバックアップのために利用すること等が可能です。

→二台以上のHDDを組み合わせるのう！

Step5 Option-A

外付け
USBHDDを
使うのう!!

P.13



Step6

ネットワー
クドライブに
するのう!!

P.20

使用開始！

他に疑問があれば...

FAQ

よくある
質問
なのう!!

P.25

NASの
より詳細な
設定は...

トラブルは...

STEP UP!

P.27

???

困ったら
このページ
なのう!!

P.26

詳しい設定は
取扱説明書
第二部
なのう!!

ハードディスクの組み込み

Step 1

ハードディスクを組み込むのう!!



■ハードディスク接続の前に



警告 •ハードディスクを接続するまでに、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- ハードディスク接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

■組み込みの前に

※注意

接続するHDDのデータはすべて消去されます。必要なデータはバックアップを必ず行ってください。

- ハードディスクおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- ハードディスク接続の際には、静電気に十分注意してください。人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



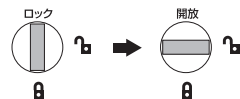
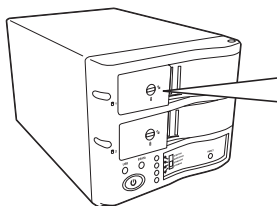
注意 •フレームやHDDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。

■ハードディスクの取り付け方

△注意

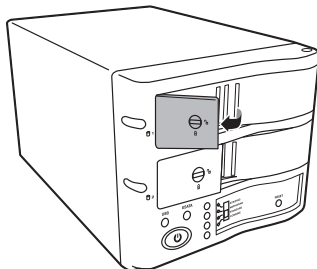
HDDやドア等、各金具の端で手を切らないようにご注意ください。

1. フロントドアのロックが解放状態にあることを確認する。



※ロックはコインやマイナスドライバーで回してください。無理に回さない下さい。故障や破損の原因となります。

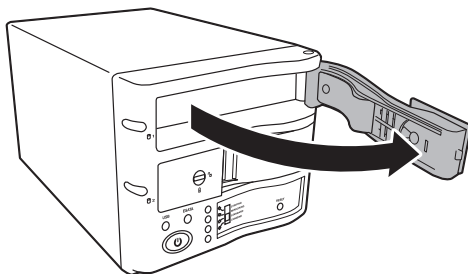
2. フロントドアのノッチを手前に引きます。



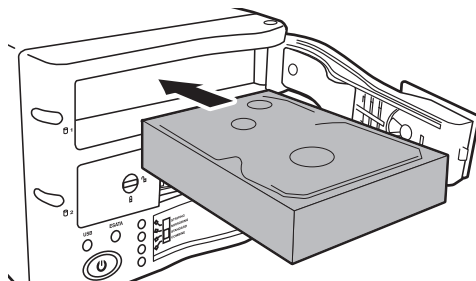
⚠注意

本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

3. フロントドアを開けます。



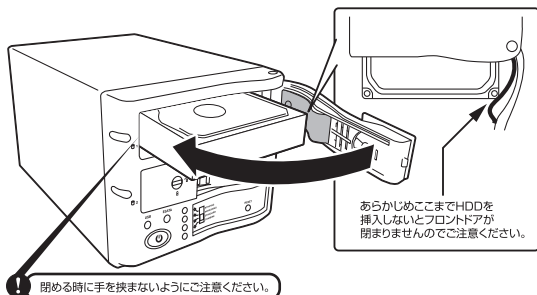
4. HDD を匡体内に入れ、軽く当たったところで止めます。



⚠注意

本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

5. フロントドアの内側の金属バネより奥に差し込まれていることを確認したら、フロントドアを閉めます。



※無理にドアを閉めないでください。故障や破損の原因となります。

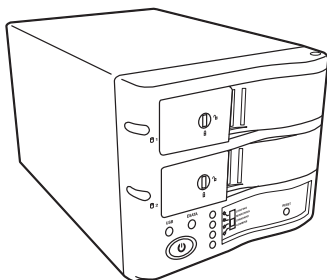
ハードディスクの組み込み

※ハードディスクは1台だけでもOKです。

注意!!

内蔵したHDDは初期化されてしまいます。中に入っていたデータは消えてしまいます。

6. 下段も同じようにセットして完成です。
長時間使用する場合には安全のためロックしてご使用ください。

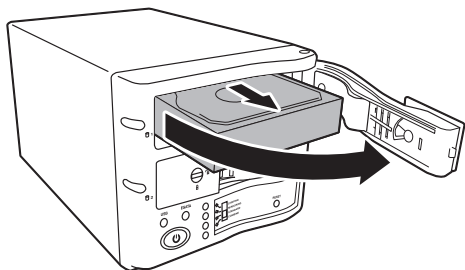


⚠注意

本製品のドアに手を挟んだり、本製品のフレームやHDDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう十分ご注意ください。

●取り出す場合は？

取り付けた時同様にドアを外すと、HDDがコネクタから外れて押し出されてきます。
そのまま引き出して取り出してください。



ネットワークとの接続

Step2

ネット
ワークに
接続する
のう!!



ネットワークに接続する前の注意!!

裸族の二世帯住宅NASはルータ(インターネット接続用機器)を経由してインターネットに接続しているネットワーク環境に接続することを前提になっています。

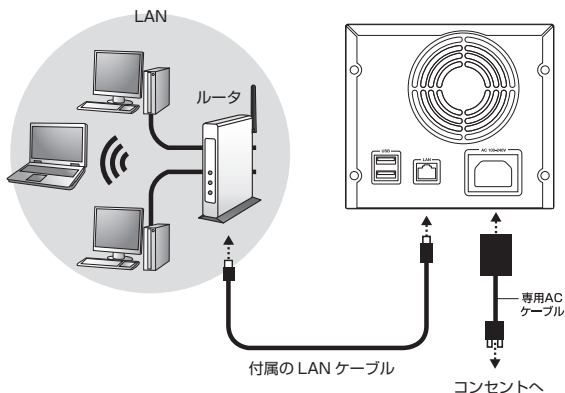
次の項目を確認してください。

- インターネットにルータ経由で接続している
- ルータにLANの接続口が余っている

もし、お使いの環境でネットワークを設定、管理している人がいらっしゃるのであれば、その方に設定についてお問い合わせください。

※IPアドレスを自動的に取得可能なネットワーク環境であることが必須です。

1. LANケーブルをルータにつなぎ、電源ケーブルをコンセントにつなぎます。



本体の起動

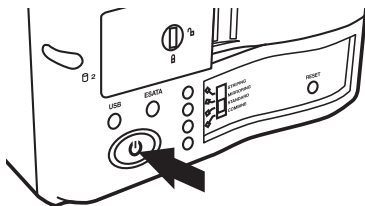
Step3

裸族の
NASを
起動する
のう!!



1. 全面のスイッチを押して電源を入れます。

電源を入れるとHDDアクセスLED、Power(電源)LEDが灯し、Redy LEDが点滅を開始します。



Ready LEDが点滅中はNASシステムが起動中です。

点灯に変わるまでしばらくお待ちください(約3分)。

これで本体側の準備は整いました。

PCで裸族の二世帯住宅NASを利用するための設定に移ります。

Windowsから設定画面へのログイン

Step4

裸族の
NASに
ログイン
するのら!!

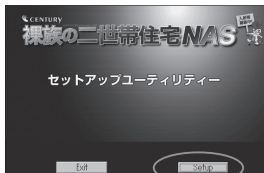


1.



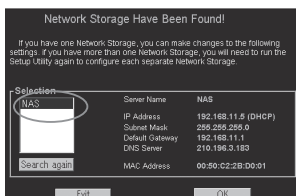
PCを起動し、添付のCD-ROMを開いた場所にあるCentury-SetupUtil(フルファイル名Century-SetupUtil.exe)を開きます。

2.



【セットアップユーティリティが起動しますので右下の[Setup]をクリックします。

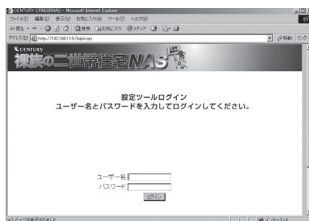
3.



NASのネットワーク情報が参照できます。

左側のホスト名(NAS)が表示されている名前の部分をダブルクリックします。

4.



ブラウザが起動してNASのログイン画面が表示されます。

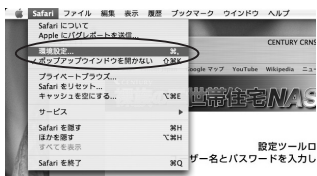
初期設定ログイン名

ユーザー名 admin
パスワード admin

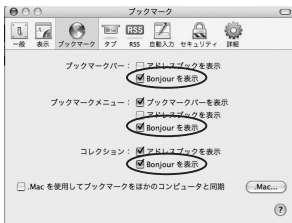
Macintoshから設定画面へのログイン

1. Macintoshを起動し、Safariを開きます。

2. Safariの環境設定を開きます。



3. 環境設定ウインドウの[ブックマーク]をクリックしBonjourの表示をチェックします。



チェックしたら環境設定ウインドウを閉じます。

4. ブックマークバーのBonjourがブックマークメニューのBonjourにNASのホスト名(初期設定名nas)が表示されますので選択するとNASのログイン画面が表示されます。



初期設定ログイン名

Username admin

Password admin



ディスクユーティリティの使い方

Step5

ディスクを
確認する
のラ!!



ディスクユーティリティは接続したHDDのフォーマットを行ったり、エラーチェックを行うためのツールです。NASに接続したHDDはそのままでは使えませんので、まずディスクユーティリティでフォーマットを行う必要があります。

RAIDを構築したい場合は

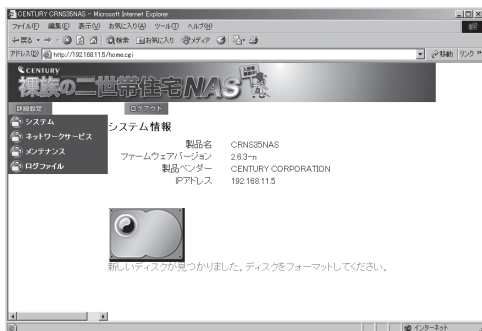
ディスクユーティリティを使用しません。→RAIDを使うのラ!!(P.14)

注意!!

ディスクユーティリティでNAS用にHDDをフォーマットすると、HDDの内容はすべて失われます。必要なデータは必ずバックアップを行ってください!

HDDをフォーマットする場合

新しいHDDを組み込んでログインすると「新しいディスクが見つかりました、フォーマットしてください」という画面になります。



1. 左側のメニューから「メンテナンス」→「ディスクユーティリティ」の順にクリックしてディスクユーティリティ画面を開きます。



接続したディスクの状態が表示されています。

注意!!

ディスクユーティリティの上下段表示がそのまま物理的な上下段と同じではありません。フォーマットする際はデバイス名をよく確認してください。

- **デバイス名** : デバイスの内部名を表示します。
DISK1(上段)が/dev/hdd
DISK2(下段)が/dev/hdc
になります。
- **タイプ** : フォーマットタイプを表示します。
- **マウントポイント** : 内部的なマウント位置を表示します。
- **状態** : 現在の状態を表示します。
- **フォーマット** : フォーマットする際の設定とフォーマット実行ボタンです。
フォーマットの種類 : ext2、ext3、FAT32が選択できます。

注意!!

暗号化が行われた場合、後にNASからHDDを取り外してPC等に接続してデータを抽出する事はできなくなります。

- **暗号化** : 暗号化するかを設定します。
暗号化する場合はチェックを入れて表示されるフィールドに半角20文字までのアルファベット(暗号化キー)を入力します。
- **スキャン** : ディスクスキャンを実行します
- **アンマウント** : ディスクをアンマウントします。
USB接続のディスクのみ利用可能です。
- **HDD情報** : HDD情報を表示します。
[詳細]をクリックすると詳細な情報が表示されます。
※USB接続ディスクは情報が正常に表示されません。

注意!!

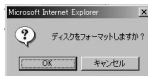
ディスクのフォーマット中はアクセスができなくなります。あらかじめご了承ください。

2.

リリティ

マウントポイント	状態	フォーマット	スキャンディスク	アンマウント	HDD情報
	unmount	<input type="checkbox"/> 暗号化 [key] <input type="checkbox"/> フォーマット	スキャン	アンマウント	PASSED 詳細
<input type="button" value="更新"/>					

フォーマットしたいHDDを選び、フォーマットの種類、暗号化の有無(暗号化する場合は暗号化キーを入力)して[フォーマット]をクリックします。



ディスクのフォーマットを行う最終確認が表示されますので、問題なければ[OK]をクリックしてください。

フォーマットが開始されます。
フォーマット中はブラウザが自動的にリロードしてフォーマットの進捗を表示します。

ディスクユーティリティの使い方

3.



外付けHDDとして使う

NASの設定は完了しても、外付けHDDとして利用するにはさらにOSのほうで設定したり、使い方を知る必要があります。→P.20

フォーマット終了までしばらくお待ちください。

フォーマットが完了すると自動的にログイン画面に戻ります。

※最初にフォーマットしたディスクの場合、システムデータが書き込まれますので、その反映のために再起動が行われます。

ディスクスキャンをする場合

ディスクのデータが正常かどうかチェックを行います。

HDDの書き込みエラーとか、読み込みエラーが発生するようになったらスキャンするのラ!!

注意!!

スキャン中は共有にアクセスできなくなります。ネットワークドライブとして共有をマウントしている場合は切断されますので、作業中のデータはあらかじめ保存を行ってください。

1. ディスクユーティリティの画面からスキャンしたいHDDの[スキャン]ボタンをクリックします。



- 2.

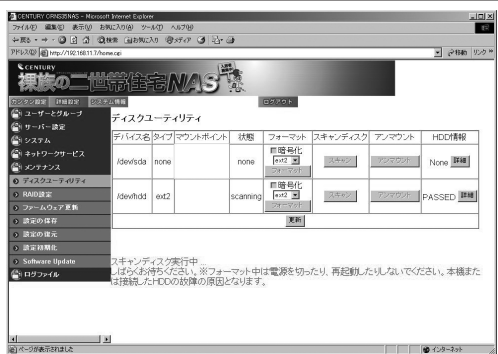


ダイアログが表示されますので [OK] を実行するとスキャンが開始されます。

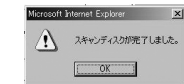
注意!!

ディスクスキャン中はデータにアクセスできません。ネットワークドライブにも応答しなくなりますのでご注意ください。

- 3.



- 4.



スキャンが完了すると完了ダイアログが表示されます。



問題があり、修復された場合は修復ダイアログが表示されます。

外部USBデバイスの利用

Step5 Option-A

外付け
USBHDDを
使うの啦!!



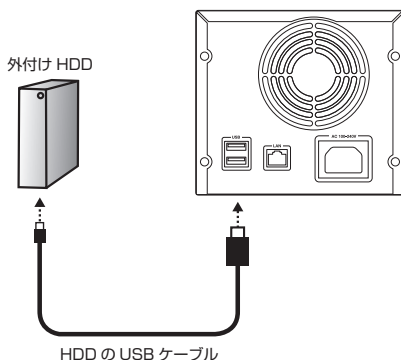
USB HDDはNAS起動中の接続および解除が可能です。

ネットワークとの接続 (P.6) → HDDをフォーマットする場合 (P.9)

本機にUSB2.0接続の外付けHDDを接続して利用することができます。
※接続した外付けHDDを利用するにはフォーマットが必要です。

USB HDDを接続してNAS使用する場合

1. 本体のUSBコネクタにHDDのUSBケーブルを接続します。



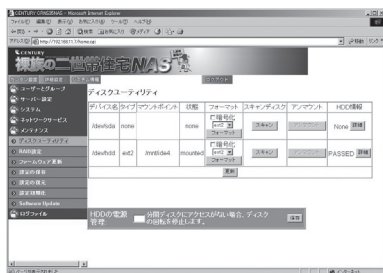
2. ネットワークと接続後、ディスクユーティリティでフォーマットが可能です。

注意!!

接続した外付けHDDを利用するにはフォーマットが必要です。

注意!!

ディスクユーティリティでNAS用にHDDをフォーマットすると、HDDの内容はすべて失われます。
必要なデータは必ずバックアップを行ってください!



- USB HDDは/dev/sda、あるいは/dev/sdbで表示されます。
P.9からの説明に従いフォーマットしてください。

※注意：USB HDDの場合は接続位置とデバイス名には相関関係がありません。
先に接続されたデバイスが/dev/sda、後から接続されたデバイスが/dev/sdbになります。
フォーマットする際はHDD情報の[詳細]をよく確認してください。

[アンマウント]ボタンでマウントを解除した後、ケーブルを取り外してください。
※[マウントポイント]が表示されていない場合はマウントされていないので、そのまま取り外し可能です。

RAIDの利用

Step5 Option-B

RAIDを
使うの啦!!



RAIDって?

RAIDとはRedundant Arrays of Inexpensive Disksの略で、複数のディスクを利用して、データの保護に役立てる技術のことです。

RAIDレベルとしてRAID 0~RAID 6があり、一般的に利用されているのは0、1、5、0と1を組み合わせた0+1等があります。

裸族の二世帯住宅NASではRAID 0、1と、HDDを2台連結するコンバインが利用可能です。

注意!!

RAID設定を行うと設定データがすべて消去されて初期設定に戻ります。

ユーザー、グループ設定やメンテナンス設定等すべて初期設定に戻りますので、必要な場合は必ずバックアップを取っておいてください。

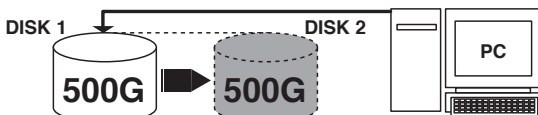
大事なデータを確実に
保存するの啦

・ RAID 1

二つのHDDに同じデータを同時に書き込みます。データを二箇所に保存することになりますので、片方のHDDが壊れてもデータが失われません。

※同じデータを両方のHDDに書き込みますので、利用できるデータ容量はHDD2台使っても1台分になります。

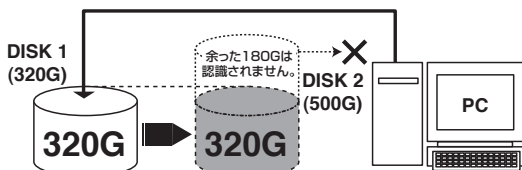
ex:HDD1:500GB + HDD2:500GB = 利用可能なHDD容量 500GB



1つの500GBのHDDとして認識されます。
自動的にバックアップされています。

※必ず同じ容量のHDDをご利用ください。異なる容量のHDDを利用すると、小さい容量のHDDに合わせてRAIDが構築されます。

ex:HDD1:500GB + HDD2:320GB = 320GBのRAID容量

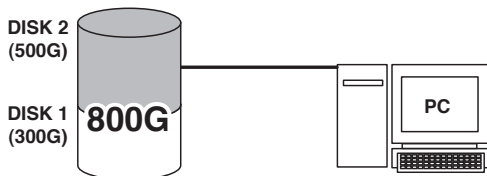


1つの320GBのHDDとして認識されます。
自動的にバックアップされています。

片方のHDDが壊れると全体が認識できなくなる可能性があるので注意！なのラ

・コンバイン

二つのHDDを連結して大きな一つのディスクとして利用します。
ex:500GB+300GB = 800GB



1つのHDDとして認識されます。

HDDをそれぞれ独立認識させるモードでは、二台目のディスクはセキュリティをかけることができません(guest-shareと同じモード)ので、双方のディスクをすべてセキュアに使用したい場合はこのモードを選んでください。

※異なる容量のHDDでも連結して認識可能です。

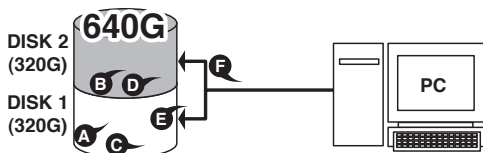
ex:HDD1:500GB + HDD2:300GB = 800GBのRAID容量

・RAID 0

二つのHDDに分散してデータを読み書きします。
分散することによってデータの高速化および平均化を行います。

RAID 0について

LANの速度を越えることができませんので、実際速度面では意味がありません。単独接続の方が速いことが多々ありますので、この設定の利用はお勧めしません。



1つのHDDとして認識されます。
高速でデータ転送します。

RAIDの構築

注意!!

RAID設定でRAID用にHDDをフォーマットすると、HDDの内容はすべて失われます。

必要なデータは必ずバックアップを行ってください!

1. 設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID設定】を開きます。



RAIDの種類から構築したいRAIDの種類を選ぶ
フォーマット形式からフォーマット形式を選ぶ



[RAIDを構築]をクリックすると最終確認のダイアログが表示されます。
問題なければ[OK]をクリックしてRAIDの構築を実行します。

2. RAIDの構築が開始されます。



しばらくお待ちください。

RAIDの構築とフォーマットで10分~20分程度かかります。

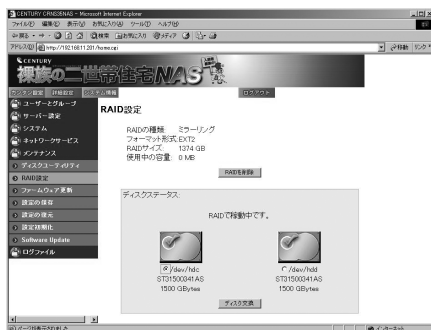
RAIDの構築が完了すると、自動的にログイン画面に戻ります。

※設定データがすべて工場出荷時設定に戻りますので、IP設定を変更していた場合はログイン画面に戻らない場合があります。

その場合は、セットアップユーティリティを使用して再度IPアドレスを確認し、初期設定を行ってください(Macintoshの場合はSafariからBonjour経由で再度開く)。

3. これでRAID設定は完了です。

設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID設定】を開くとRAIDの種類、フォーマット形式、RAIDサイズ、使用中の容量が表示されます。



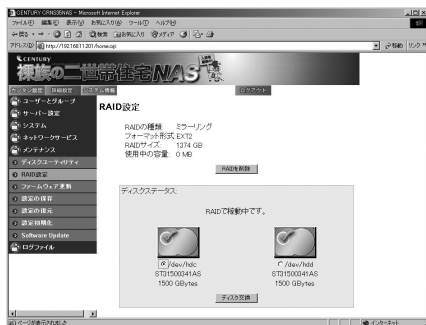
ディスクユーティリティからは【状態】がraid usedになり、操作できなくなります。RAIDを構築した後のメンテナンスは、【RAID設定】から行います。



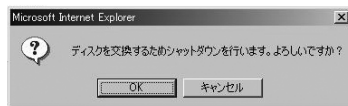
RAIDのメンテナンス

ミラーモード(RAID 1)のみ、構築したディスクを交換することができます。

1. 設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID設定】を開きます。



2. 交換したいディスクを選択して[ディスク交換]をクリックします。



注意!!

RAID設定でRAID用にHDDをフォーマットすると、HDDの内容はすべて失われます。

必要なデータは必ずバックアップを行ってください!

ディスクの交換が行われると、自動的にNASのシャットダウンが行われます。

シャットダウンが完了するとブラウザが自動的に閉じられます。

※このとき、ブラウザによっては閉じる警告が出る場合があります。



ブラウザが閉じられたらNASの電源を切ります。

3. ディスクを交換します。

ハードディスクの取付け方 (P.3)

ディスクを交換したら電源を入れなおします。
[RAID設定]を開いてRAID情報の再構築が始まっているかを確認します。



※RAIDの再構築中でも各共有にはアクセス可能です。読み書きスピードがその間、3割～5割程度低下します。

RAIDの再構築にはしばらくかかります。(HDDにもよりますが、1TBで10時間ほど)

RAIDの削除

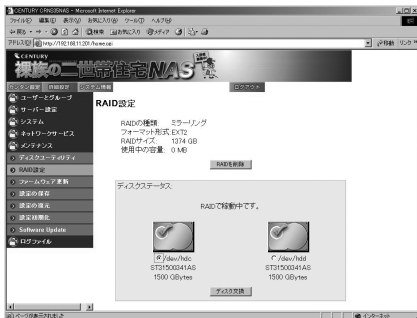
RAIDの削除はWEB設定画面から行います。

※注意!!!

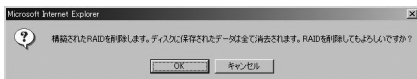
RAIDの削除を行うと、設定データはすべて工場出荷時設定に戻り、保存してあったデータはすべて失われます!

必要なデータは必ずバックアップをしてから行ってください。

1. 設定メニューの【詳細設定】>【メンテナンス】>【RAID設定】を開きます。

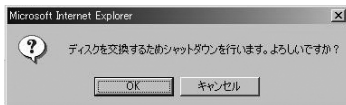


[RAIDを削除]をクリックすると最終確認のダイアログが表示されます。



問題がなければ[OK]をクリックしてRAIDの削除を実行します。

2. RAIDの削除が行われると、自動的にNASのシャットダウンが行われます。シャットダウンが完了するとブラウザが自動的に閉じられます。



※このとき、ブラウザによっては閉じる警告が出ることがあります。



NASの電源を切て完了です。

そのまま別のRAIDを構築したり、ディスクのフォーマットを行う場合には再度電源を投入して初期設定から行ってください。

外付けHDDとして使う – Windows XP/Vistaの場合

Step 6

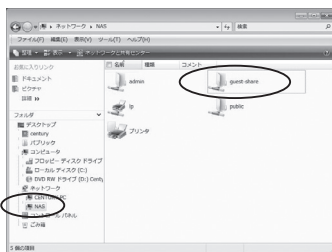
ネットワーク
ドライブに
するのう!!

ネットワークドライブ

NASの設定は完了しても、外付けHDDとして利用するにはさらにOSのほうで設定したり、使い方を知る必要があります。

→Mac OS の場合は P.23

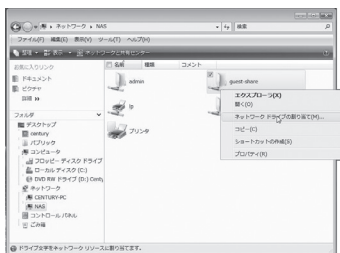
1. フォーマットが完了してネットワークに接続されると、Windowsの場合はネットワークコンピュータの中にNASが表示されるようになりますので、そこから利用します。



ここから[guest-share]を開いてドラッグアンドドロップでファイルの保存等をする事も可能ですが、より使いやすくするためにマイコンピュータの中にネットワークドライブとして登録しましょう。

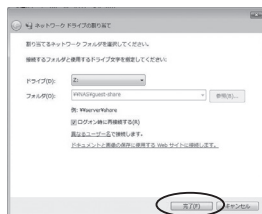
※guest-share以外の項目は、NASの設定でユーザー登録を行ってログインしないと利用できません。開こうとするとユーザーとパスワードを要求されます。

2.



[guest-share]を左クリックしてポップアップメニューを表示し、【ネットワークドライブの割り当て(M)...】を選択します。

3.



ネットワークドライブの割り当てウィンドウが表示されますので、【完了】をクリックします。

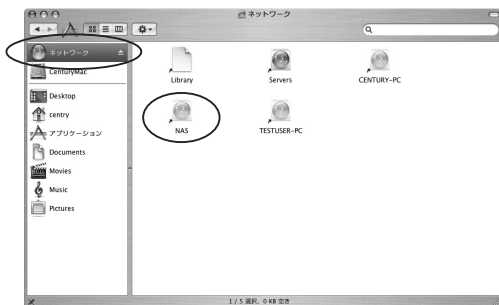
4.



マイコンピュータの中にネットワークドライブがマウントされます。これでマイコンピュータから直接つながっているHDDのようにデータの保存等が行えるようになります。

外付けHDDとして使う - Mac OS 10.4以降の場合

1. フォルダウィンドウの【ネットワーク】にNASが登場するようになります。



[NAS]をクリックして開くと接続ウィンドウが表示されます。

- 2.



[admin]と出ていますが、ここを【guest-share】に変更します。

- 3.



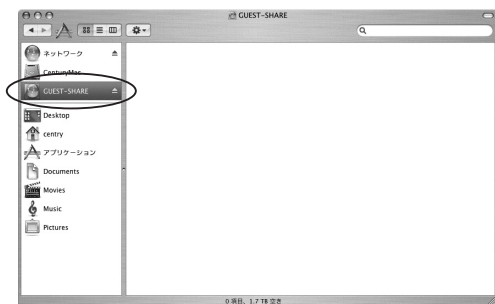
変更できたら【OK】をクリックします。

- 4.



SMB/CIFSファイルシステムの認証ウィンドウが表示されますが、何も入力せずに【OK】をクリックします。

4. フォルダウィンドウとデスクトップにguest-shareボリュームがマウントされま
す。



これで直接つながっているHDDのようにデータの保存等が行えるようになりました。

FAQ

よくある
質問
なのら!!**■NASとは？**

ネットワークアタッチドストレージ(Network Attached Storage)の略でネットワークに直接接続できる記憶装置という意味です。

PCに直接接続して使う外付けHDDと違い、同じネットワークに接続されているPCからであれば、どのPCでも接続して使用することができます。

トラブルシューティング

???

困ったら
このページ
なの啦!!



■NASがセットアップユーティリティから認識されない

NASの電源ケーブル、LANケーブルが抜けていないかを確認してください。
また、READYが点滅中の場合、NAS自体が起動中なので応答しません。

■NASのログイン画面にブラウザから入れない

お使いのネットワークはIPの自動取得に対応していますでしょうか？

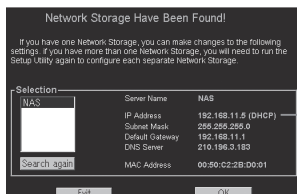
本機はIPの自動取得に対応しているネットワークに接続してご利用いただくのが前提となっておりますので、自動取得できないネットワークではご利用に一定の手続きが必要になります。

■NASがマイネットワークから認識されない

電源をいれた直後は、ネットワークに認識されるまで若干時間がかかる場合があります。

NASのログイン画面は表示されるけれどもマイネットワークから認識されないという場合は、そのまましばらくお待ちください。

※IPアドレスを直接打ち込んで表示する方法もございます。



第一部7ページ3項と同じ画面を出し、お客様環境での「IP Address」をご確認ください。
コレがIPアドレスとなります(後ろの「(DHCP)」は除く)この数字で「コンピュータの検索」を行うことで表示可能になります。

■iTunesで認識したけれど何も入っていない

iTunesに応答するのはPublic下のmusicフォルダになります。

iTunesのサーバ機能を利用する場合は、あらかじめこのフォルダに音楽ファイルを入れて置いてください。

■パスワードを要求されて使えないフォルダがある

admin、publicフォルダはパスワードを入力しないと利用することができません。

adminは管理者、publicはユーザーとしてログインさえしていれば利用可能です。

■正しいパスワードを入力しているのにフォルダが開けない

他の名前でログインしていませんか？

guest-shareはログインが不要ですが、Windowsからは「名前なしでログインして利用していると判断されています。

guest-shareをネットワークドライブでマウントしている場合は、右クリックで【切断】を選択してみてください。

**STEP
UP!**

詳しい設定は
取扱説明書
第二部
なのら!!



NASの基本的な使い方はわかったのら?
これ以外の応用編は別冊になるのら!!

■自分にしか使えないフォルダを使いたい!

セキュリティ設定(別冊P4)を読んでくださいなのら!!

■管理者なのでネットワーク設定を変更したい!

システム設定(別冊P18)を読んでくださいなのら!!

■管理者なのでネットワーク設定を変更したい!

設定の保存(別冊P24)を読んでくださいなのら!!

■NASの状態や動作履歴を確認したい

ログファイル(別冊P25)を読んでくださいなのら!!

サポートのご案内

【販売・サポート】
株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター
〒277-0872 千葉県柏市十^{とよ}余^{ふたおき}二^{なほら}翁原240-9

【TEL】04-7142-7533

(平日 午前10時～午後5時まで)

【FAX】04-7142-7285

【Web】<http://www.century.co.jp>

【Mail】support@century.co.jp

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから
発送をお願いいたします。

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を
お願いいたします。
どうぞよろしく願いいたします。

～弊社商品につきましてはのアンケート～

【URL】<http://www.century.co.jp/que.html>



— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.